

令和3年度みかさこども園自己評価（保育の振り返り）

1. 指導計画の作成

（※評価欄はよいをAと記入する）

	内 容	評価	意見・改善策
1	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映していますか	A	・園の理念、方針を理解して保育に反映していることを確認できました。 ・指導計画の見直しを行う中で、その年の社会情勢に鑑みて計画の変更など柔軟に行い、工夫ある保育に繋がったことは、全職員の協力があればこそ。ありがたく思いました。
2	年・学期・月案などの長期的な指導計画と関連させて、より具体的な週・日案などの指導計画を作成していますか	A	
3	指導計画はクラスや園児の実態を考慮して作成していますか	A	
4	指導計画に基づいて、行事・活動等の環境を構成していますか	A	
5	週・日案などの指導計画は園児の興味・関心や意欲に合わせて活動が展開できるように作成していますか	A	
6	指導計画は日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成していますか	A	
7	家庭との連携の大切に配慮して指導計画を作成していますか	A	
8	指導計画を園児の発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成にいかしていますか	A	

2. 保育内容

(1) 健康

9	保育者が率先して身体を動かすなど、園児がその楽しさを体験できるよう働きかけていますか	A	・基本的な身の回りの生活習慣（食事、排泄、衣服の着脱、片付けなど）が日々の繰り返しのなかから身につけていくことを願い声掛けをしています。子ども達と一緒に行動することで身につけてきたことを感じています。 ・遊びの中での怪我について、安全への配慮は必須です。「あの時こうしていれば良かった」と反省のないよう、保育者として常に子どもの動きを予想したり、どの位置にいたらよいか想定が必要です。園内研修として申し合わせました。
10	健康な生活リズムを身につけることができるよう、一日の保育（日課）の時間配分など考慮していますか	A	
11	戸外活動の後、園児と一緒に手洗いやうがいやを自らが手本となって指導し、感染症予防に努めていますか	A	
12	食事の前や排泄の後の手洗いの励行・マスクの着用など、清潔及び安全の習慣が身につくよう指導していますか	A	
13	食事、排泄など、生活に必要な活動の仕方を身につけるよう指導していますか	A	
14	遊びや活動の後の片づけなどができるよう指導していますか	A	
15	衣服を自分で着脱したり、整理したりできるよう指導していますか	A	
16	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話し、実践していますか	A	

(2) 人間関係

17	自分でできたという充実感を味わえるような体験のできる活動を取り入れていますか	A	・自分だけでなく周囲には色々な人たちがいます。相手のことを認めたり、自分の思っていることも相手に伝え、みんなが仲良くすると楽しく遊べることや、遊具の順番を守る、用具を大切に使う、善い事悪い事に気付く声掛けなど、社会性の育ちを応援することに努めました。今後も子ども達の明るい笑顔が広がるよう、職員の協力体制の下で頑張りたいと思っています。
18	友達と一緒に喜んだり、悲しんだりすることができる機会をつくっていますか	A	
19	祖父母や地域の方と接した時は、自分から親しく声かけをしていますか	A	
20	つまづきや葛藤、けんかなどが育ち（発達）に欠かせないものとして捉え、対処していますか	A	
21	友達同士思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるよう援助していますか	A	
22	友達と一緒に一つのことをやり遂げることや、達成感が味わえるような機会をつくっていますか	A	
23	良いことや悪いことがあることに気づき、考えて行動することができるように支えていますか	A	
24	順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるよう丁寧に説明していますか	A	
25	共同の遊具や用具を大切に使わなければいけないことを、活動を通して体験できるよう配慮していますか	A	
26	当番活動や保育者の手伝い、又、誰かのために役に立つ喜びを味わえるようにしていますか	A	

(3) 環境

27	その日の天気に合わせて保育をしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な動植物の飼育、栽培から生命の尊さに気付いたり、人と自然、人と生き物はお互いに助け合っていること、SDGsの具体的な内容を話し合うことができました。 ・地域の公共の施設を利用することで、公共性、社会性を体験し、地域を知る良い機会ととらえ、これからも推進していくようにしたいです。しかしコロナ禍での利用は人数、時間等の制限を守り実施することを確認しました。
28	身近な動植物を飼育・栽培するなど、それらに興味・関心を持つことができるよう配慮していますか	A	
29	園児が身近な動植物との関わりから、生命の尊さに気づくよう働きかけていますか（飼育、栽培、ポルカの森など）	A	
30	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用するようにしていますか	A	
31	生活の中で数を数えたり形を意識するなどして、数量や図形などに関心を持つよう工夫していますか	A	
32	身の回りにある簡単な標識や文字などについて、興味や関心を持たせる工夫をしていますか	A	
33	散歩や園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか（3歳以上）	A	

(4) 言葉

34	心のこもったあいさつを園児とかわしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関係を円滑にするためにコミュニケーションは大切です。保育者として正しい言葉遣いで語り掛けたり、答えてあげることは大切です。丁寧に関わり、子ども達の良き見本となるよう努めることを再確認しました。 ・優しい気持ち、優しい言葉、一冊の絵本は心を落ち着かせ子ども感性に訴えてくれます。絵本の大好きな子が一人でも増えてほしいと読み語りの時間を大切に、これからも継続していきたいです。
35	正しい、美しい言葉で園児に話していますか	A	
36	園児がしたいこと、してほしいことを話している時、最後までゆつたりと聞くよう努めていますか	A	
37	園児がわからないことを尋ねることができる雰囲気をつくっていますか	A	
38	園児が見たこと、聞いたこと、感じたことなどをその子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	A	
39	どの園児も自分の意見を言うことのできる環境に留意していますか	A	
40	園児がみんなの前で話す時は、相手にわかりやすく話せるように援助していますか	A	
41	絵本や紙芝居の読みかたりをする時、言葉の楽しさや美しさに気づくよう心がけていますか	A	
42	絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせたりできるよう読み方を工夫していますか	A	
43	「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように指導していますか	A	

(5) 表現

44	美しいと感じるものを他児と共有し、感性を育むことを心がけていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことが大好きな子ども達は、友達と一緒に全身で表現することを楽しんでます。人づくりの基礎を成す幼児期に本物と出会ったり、美しい音や動きの楽しさに気付いたり、手触りを楽しむ等の実体験を多く積んで、心豊かな人に成長できるよう導きたいです。
45	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめるよう援助していますか	A	
46	園生活の中で様々な色、形、手触りなどに気づき、楽しむことのできる機会をつくっていますか	A	
47	友達と一緒に表現することの喜びを味わえるような機会をつくっていますか	A	
48	ハサミなど道具の正しい使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	A	

3. 保育環境

49	常に手洗い場やトイレを清掃・消毒し、清潔を保つようにしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく清潔感のある保育室、のびやかに遊びや活動が楽しめる園庭。子どもの姿が見える化して保護者にお知らせすることで、保護者は安心感をもって預けられると思います。 ・これからも一人ひとりが自己発揮できるような保育環境を目指していくことを申し合わせました。
50	季節に合わせて保育室の環境に工夫をしていますか	A	
51	保育中に音楽を流す時には選曲や音の大きさに配慮していますか	A	
52	保育中のあなた自身の声の大きさはいつも子ども達にとって適切な大きさですか	A	
53	日々の保育の中に園児が自由に遊べる時間帯を設けていますか	A	

4. 保育記録の作成

54	日々の保育日誌及び必要に応じての記録が園児の発達援助に必要であることを知っていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携と個の成長の正しい理解を得る上で記録は必要です。保護者との面談にも活用し、一人ひとりの輝き、成長などを伝え、保護者の安心や喜びに繋げてきました。今後も記録の作成は継続していくことを周知しました。
55	保育記録、クラスだより、連絡帳を通して家庭や園における子どもの様子を保護者と共通理解していますか	A	
56	その日にあった出来事や気になる園児の様子などを他の教職員と共有していますか	A	
57	園児の個人記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか	A	

5. 情緒の安定

58	園児が喜んで登園するためにその日の活動や環境などの配慮をしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・不安、内気、寡黙児等、子どもの状態に応じて心を開いてくれるよう焦らず関わること、また、その子の今の思いに寄り添い、できたことを褒め、励ましながら、焦らず一歩でも前進できるように、職員の協力体制が何より大切であることを確認しました。
59	登園時、園児の状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか	A	
60	園児が何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	A	
61	不安になった時にいつでも支えられるよう、一人ひとりの園児を視野に入れていきますか	A	
62	園児一人ひとりに分かりやすい温かな言葉でおだやかに話しかけていますか	A	
63	「待ってて」などと言わず、なるべくその場で対応するようにしていますか 又、「後でね」と言った時、忘れず対処していますか	A	
64	「できない」「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	A	
65	「いや」などと駄々をこねるその子の気持ちをくみとろうとしていますか	A	

6. 健康管理

66	園児一人ひとりの日々の健康状態を把握して保育をしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの体調の変化に気付いた時は、保護者に連絡をし様子を知らせ、場合によっては迎えてくれるようお願いしています。 ・年二回の健康診断の結果を保護者に知らせ、子どもの健康について双方で把握するようにしています。
67	健康面で体の具合の悪い時等の様子を保護者に伝えていますか	A	
68	嘱託医による健康診断の結果を他の教職員と共有していますか	A	
69	偏食を直そうと過度に叱ることがないように配慮していますか	A	
70	その日の昼食の食べ具合など健康状態を観察し、必要に応じて保護者に知らせていますか	A	
71	家庭では十分に睡眠をとるなどして健康な生活リズムを身に付けるよう保護者への啓発に努めていますか	A	

7. 保護者への対応

72	送迎の際に保護者に声をかけたり会話するようにしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が楽しく園生活を過ごすには家庭の協力があってこそ。子どもも保護者も保育者も、皆が良い環境の中で日々過ごせるよう、職務として全職員が心掛けています。 ・今後も保護者との信頼関係が保てるよう、横連携を図りながら努めていきたいと思えます。
73	保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう心がけていますか	A	
74	保護者からの依頼や伝言の内容を必要に応じて記録し、対応していますか	A	
75	子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法のマニュアルを理解していますか	A	
76	個々の子どもの様子を直接話したり、電話、連絡帳などを使って伝え合っていますか	A	
77	保護者からの様々な訴え、要望、意見については謙虚に話を聞き、園長に相談して解決に向けていますか	A	
78	電話は相手が見えないため誤解が生じやすいので、手短かに簡潔に要領よく対話することを心がけていますか	A	
79	園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけていますか	A	
80	クレームの内容によっては教職員全体で検討し、共通理解の上で対処していますか	A	

8. 保育にあたっての留意点

81	自分の保育実践について、上司からの意見を謙虚に受け止めることができますか	A	<p>・同僚との連携プレーが保育の場で生きています。クラスの枠を越えお互いが助け合い、子どもの様子を伝え合うことで刺激となり、保育者間の学びとなっています。こうした同僚からの学びは質の向上となり、明日の保育に繋がっています。</p> <p>・振り返りにより、キャリアアップ研修の積極的受講に繋がりました。</p>
82	同僚との間で、自分の実践について質問をしたり意見を交わしたりすることができるような良好な関係を築いていますか	A	
83	保育・教育に関する話を聞く・専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技術の向上に向けて努力していますか	A	
84	保育者の人間性が子どもに影響を与えることを自覚して日々保育に励んでいますか	A	
85	自分の保育実践について、日々反省する時を設けるように心掛けていますか	A	
86	職務上知り得た園児に関する情報を、たとえ自分の家族や友人にでも話さないようにしていますか	A	
87	園の備品を大切に使用していますか	A	

9. 特別支援教育

88	障害のあるなしに関わらず、どの子からも持ち味の良さを感じとるように配慮していますか	A	<p>・気になる子に対しては市の保健師、小学校及び専門機関との連携を図ると共に、保護者との信頼関係の中で、一日の出来事を伝え、理解を仰ぎながら対応ができました。</p>
89	障害児の保護者の気持ちを受けとめ、家庭との連携を密にして信頼されるよう努めていますか	A	
90	専門機関との連携を図りながら、他の子どもの生活を通して共に成長できるように努めていますか	A	

10. みかさこども園の職員として

	今以上に質の高い教育・保育を提供するために、幼児の健やかな発達を促す上で日々向上に努めたいと思います。そこで、幼保連携型認定こども園として、全職員が共通理解を図り、総合力で更に教育・保育を盛り上げていきたいと思っています。どうぞ職員の立場から気付いている事や、他園にない魅力等、率直に箇条書きでお書き下さい。（5つ以上）	
91	<ul style="list-style-type: none"> ・日々子ども達の教育、保育に対して先生方が一様に保育理念を理解して、子ども達の「豊かな心と健やかな体の育成」に努めていること ・職員間で情報の連携を図り、仲良く輪を以って事に当たっていること ・「人を育てる」という大切な仕事に誇りと責任を持ち、園を支えてくれていること <p>こうした暖かい関係性の中で日々元気な声が響き、教育・保育が展開し、機能していることを確認でき感謝している。</p>	